

MCPCは高度ワイアレスコミュニケーション技術者育成でIEEEと連携

モバイルコンピューティング推進コンソーシアム（MCPC 会長安田靖彦）は平成 22 年 11 月 IEEE ComSoc との間で高度ワイアレスコミュニケーション技術者育成で合意しました。MCPC は IEEE が全世界で 2008 年より実施している WCET（Wireless Communication Engineering Technologies）検定試験および関連講習会を日本において独占的に実施することで合意しました。

MCPC では 2005 年よりモバイルコンピューティングシステムの企画、設計、構築、運用、改善、指導など行うシステムエンジニア育成のために「モバイルシステム技術検定制度」を発足させ 5 年前から順次（2 級、1 級、SMC,基礎）立ち上げ、既に 25,000 人以上が受験されました。その間、移動通信 4 社社長ほかの推薦、総務大臣賞受賞、多数の大手企業による取得推奨資格としての認定などにより我が国 ICT 人材育成の中核的検定として認知されるに至りました。

昨年 11 月にはこの制度、内容を IEEE に紹介し高い評価を戴きました。

一方 IEEE ComSoc では 2008 年に世界レベルでのワイアレスコミュニケーション高度技術者育成に向けて WCET（ダブリュ・シー・イー・ティ）検定試験制度を開発し、全世界での展開を開始しました。今回 IEEE と MCPC は相互の試験制度、内容を吟味、評価し補完関係（別紙 1）にあることを確認した上で、IEEE は WCET 検定の日本実施を MCPC に全面的（独占的）に委託したものです。

また、今後 MCPC は WCET の検定の更なる充実に向けて IEEE の Industry Advisory Board に参加し、新技術の適応、改善点の提案などを行います。

MCPC では 2011 年から WCET 検定を開始し、5 年間で 600 人以上の育成を行い、米国に続く高度ワイアレスコミュニケーション技術者数の育成を計画しています。

IEEE WCET の試験の日本での実施概要は以下の通りです

1、受験資格

- ・ 大学卒業後ワイアレス関連業務 3 年以上従事者（世界共通）
- ・ MCPC 検定 1 級または SMC 資格保持者
- ・ および上記資格相当者

2、受検費用（消費税込）

- ・ MCPC 会員企業社員 42,500 円
- ・ その他 47,500 円

3、申し込み

- ・ MCPC ホームページより (2011 年より可)

4、試験場所

- ・ 東京 2 箇所、横浜、大阪 計 4 箇所

5、試験問題

- ・ 165 問 (15 問は練習問題) 4 者択一、全て英語で出題されます。

6、試験科目と出題比率(別紙 2)

7、講習会

- ・ 3 日間コース 実施場所 東京、費用 157,500 円(テキスト、食事等含む)
講師は IEEE より派遣されます。
修了書が授与されます
- ・ CBT 方式 5 日間 (Web アクセス 真夜中) 費用 70,000 円

本報道に対するお問い合わせ先

MCPC モバイルコンピューティング推進コンソーシアム

MCPC 住所、電話、メールの記載